

調査ご協力をお願い

研究名：学童期における脂質代謝プロファイルに関する調査

研究実施期間： 2019年3月29日から2023年3月31日

熊本大学 研究倫理委員会承認番号：倫理第1686号（承認日 2019年3月29日）

① 研究の目的（試料・情報の利用目的及び利用方法）

虚血性心疾患をはじめとする動脈硬化性疾患は生活習慣によって発症、進展するという観点から、近年はその予防戦略として小児期からの集約的かつ根本的な対応がなされる必要性について論じられておりますが、その管理実態は明らかではありません。

動脈硬化性病変は、小児期にすでにその初期病変の危険因子の存在による進展が証明されています。また動脈硬化リスクを減少させることで動脈硬化の発症を遅らせその経過を変えることができることも証明されてきており、動脈硬化性疾患の予防は小児期において始めるべきものとする認識を持つべき時代が到来したといえます。すでに小児期におけるメタボリックシンドロームの診断基準が確立しており、それに基づき学校や家庭などで運動や食事など必要な介入が行われておりますが、その効果については明らかではありません。今回小児期における各種生活習慣病にかかわる因子の管理実態を明らかにすることで今後の介入戦略への見直しなどが可能となります。本研究の結果を公表することで社会への啓発になると考え、その社会的意義は大きいと考えます。

今回和水町教育委員会ならびに和水町健康管理センターのご協力の元に、2000年より12歳（小学校6年生）時に和水町の小学校で健康管理調査（身長・体重・血液検査など）を受けられた方のデータの解析を行っております。これらの情報と今後の健康調査を継続することで今後の診療の助けになることが期待できます。今回の研究で得られる情報は、本研究のみに用いられ、他の機関に提供されることはありません。

今回のデータを活用させていただくことで本邦における学童の脂質代謝プロファイルの実態が明らかになるのみならず、それらに介入を行うことで将来の疾病を未然に防ぐ

ことができ、本邦の健康寿命延伸に貢献できると考えます。データをご提供いただくことができ、それらを解析し結果を町民の皆様に提供するとともに、未来を支える学童の健康増進に活用し、成年期以降の生活習慣病発症予防に活用させていただきます。また学会発表あるいは医学論文の形で報告させていただくことで和水町を“健康推進のまち”としてアピールして参ります。

② 利用する試料・情報

2000年1月1日～2020年3月31日までの年齢・性別・基礎疾患・入院歴・服薬歴・血液検査から得られる情報。

※個人が特定できる情報や、ID番号は研究には利用しません。研究データ上にも残りませんので、本研究から個人情報が流出することは基本的にありません。また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出する可能性は極めて低く、調査にご協力いただく皆様に危険や不利益が生じることはありません。

③ 研究実施施設及び責任者（利用する者の範囲/試料・情報の管理について責任を有する者の氏名）

研究実施機関の名称：熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科

研究責任者：辻田 賢一

研究担当者：末田 大輔

④ 研究への利用を停止する場合

研究対象者様においては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。研究に不参加となった場合も、調査にご協力いただく皆様に不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

⑤ 利益相反について

本研究は、診療によって得られたデータを使用するため研究費は生じません。本研究の利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等臨床研究利益相反審査委員会の承認を得ております。今後も、当該研究経過を熊本大学大学院生命科学研究部長へ報告すること等により、利害関係の公正性を保ちます。

⑥ 連絡先

研究利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

熊本大学医学部附属病院 循環器内科 東病棟5階

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘1-1-1

連絡先：096-373-7418 担当医師：末田 大輔